

令和6年度本部事業計画

I 活動方針

現代社会は、高度情報化・グローバル化・少子高齢化などが進み、人々の生活様式や価値観は今後更に多様化していくと考えられます。

こうした中、長い時間をかけて培われてきた文化に対し、精神的なゆとりや豊かさ、生きがい、自己実現などを求めて人々の関心・期待が高まっています。

文化は創造性の源として、社会的価値を生み出し、人々の生活を向上させる力を持っています。さらに文化は、まちの品格を高めるものであると同時に、魅力や活力ともなり、ふるさとへの誇りや愛着を育みます。

本協会は、京田辺市が進める『京田辺市文化振興計画』に沿いつつ、京田辺市の魅力を高め、「文化の力」によるまちづくりを推し進めて参ります。

本年度は、特に、以下の目標を重点として活動します。

別刷り

II 重点目標

1. 文化サークル・団体の活動の拡充
 - (1)各サークル・団体の活動をより充実させ、活発化させる。
 - (2)市内文化サークル・団体間の交流と連携を深める。
2. 支部文化芸術活動の振興
 - (1)支部における文化芸術活動を活性化させる。
 - (2)支部文化祭の開催を支援する。
 - (3)支部との交流と連携を深める。
3. 京田辺市文化振興計画に基づいた活動
 - (1)京田辺市と連携し、文化活動の支援、及び各種文化イベントの企画・運営等を行う。
4. 京田辺市民まつりへの協力
 - (1)京田辺市民まつりの成功に向けて積極的に協力する。
 - (2)菊花展・市民芸術作品展を通して、京田辺市民文化祭からの伝統を引き継ぎつつ、京田辺市民まつりにふさわしいあり方を作っていく。
5. 広報活動の充実
 - (1)文化協会だよりを発行し、またホームページも活用して、積極的に情報発信をしていく。
 - (2)京田辺市の広報誌「ほっと京たなべ」や「生涯学習だより」を利用して、事業活動の広報を積極的に行っていく。
6. 各種団体との積極的な交流
 - (1)市内外を問わず、各種団体との連携を強化し、まちづくりを推進していく。
 - (2)山城地方文化協会等連絡協議会において、周辺自治体の文化協会との連携を図る。